

チャペル週報

わたしは魂を沈黙させます。
わたしの魂を、幼子のように
母の胸にいる幼子のようにします。
(詩編 131 : 2)



2005 5 23 ~ 5.27 No.6
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

- 5月23日(月) 神 本 間 真有美
社 キリスト教と私 Alan Brady (社会学部教授)
経 経済と人間 市川文彦 (経済学部助教授)
院 神 崎 高 明 (経済学部教授)
-
- 5月24日(火) ランバスチャペルアワー 於、ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
神 ランバスチャペルアワーに合流
文 田 淵 結 (宗教主事)
法 「政治の世界」佐藤基裕 (小池百合子事務所青年部)
経 経済と人間 平山健二郎 (経済学部教授)
商 ランバスチャペルアワーに合流
総 永 田 雄次郎 (文学部教授)
-
- 5月25日(水) 神 別 所 千 春 (M2)
文 Andreas Rusterholz (宣教師)
社 「手話と日本語-ふたつの世界」亀井伸孝(COE専任研究員)秋山奈巳(手話キャスター)
法 Christian Morimoto Hermansen
経 経済と人間 伊藤正一 (経済学部教授)
商 辻 学 (宗教主事)
理 中 條 道 雄 (総合政策学部教授)
総 讚美礼拝 関西学院聖歌隊
-
- 5月26日(木) 神 David Wider (神学部助教授)
法 讚美礼拝 関西学院ゴスペルクワイア"Power Of Voice"
経 English Chapel 神崎高明 (経済学部教授)
商 English Chapel Richard Stinson (宣教師)
総 戸 田 隆 (神戸三田キャンパス担当課長)
-
- 5月27日(金) 神 讚美礼拝 関西学院聖歌隊
文 樋 口 進 (宗教センター宗教主事)
社 讚美礼拝 関西学院バロックアンサンブル
経 経済と人間 竹本 洋 (経済学部教授)
商 大日向 幻 (商学部教授)
理 「終り良ければ? - 神の視点」山本圭子 (文学部助教授)

ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20~8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
5月27日(金) 社会学部のために 対馬路人
総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40~ 於 宗教主事室

喜びと涙

小 橋 康 昭

『喜ぶものとともに喜び、泣くものとともに泣く』、そういう言葉が聖書の中にあります。

この言葉は、職員としての私にとっても非常に大きな意味のある言葉であり、この言葉が自分の中でどれほど生かされているのか、日々考えさせられている言葉でもあります。自分が嬉しいときに喜ぶことは難しいことではないのかもしれませんが。また、自分が悲しいときに涙を流すことも、むしろ自然なことと言えるのでしょうか。しかし、「ともに」喜び、「ともに」泣く、ということは本当に難しいことだと感じています。心から喜び、また涙をながすためには、相手の立場を理解するだけにとどまらず、その思いを共有していくことが必要になるのですから。

職員として、つねに学生・生徒の思いを感じ取り、「ともに」その思いを共有できる人材でありたい、日々そう思わされていますが、現実はその難しさを痛感する日々です。しかし、職員として働く喜びを感じることができる最大のポイントのひとつは、学生・生徒の大いなる成長過程でともに泣き、ともに喜ぶという経験が出来ることだと感じています。

また、聖書の別の箇所には『涙とともに種をまく者は、喜びの歌とともに刈り取りをする』という言葉があります。この言葉をあわせて考えるとき、私自身が涙を流しつつ種を蒔いている人の思いをどれだけ理解し、かつ共有できているか、あるいは共有しようとしているのかという点に気づかされます。また、この言葉を別の視点で捉えると、「喜びの刈り取り」を迎えるためには、「涙を流しつつ種を蒔く」必要性があることにもあわせて気づかされます。

ただ、「喜ぶ」だけではなく、ただ「泣く」だけではなく、その思いを理解し共有すること、および関学をさらに発展させたいという強い思いを持って「涙をながしつつ種を蒔く」者とともに涙を流し、ともに種を蒔き、その結果として喜びを共有する者になりたい、と日々思わされています。

(総務部職員)

ランバスチャペル・ヌーンコンサート

お昼休みのひととき、学生音楽団体によるミニコンサートをお楽しみください

5月24日(火) 関西学院大学交響楽団(弦楽アンサンブル)

5月30日(月) 関西学院大学交響楽団(管楽アンサンブル)

6月9日(木) 関西学院聖歌隊

6月13日(月) 関西学院バロックアンサンブル

6月14日(火) 関西学院大学応援団総部吹奏楽部

6月16日(木) 関西学院大学ゴスペルクワイア "Power Of Voice"

いずれも12時50分~13時20分、ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)にて

梅田キャンパスチャペル

メッセージ: 田淵 結(大学宗教主事)

日時: 5月27日(金) 18:00~18:20

場所: 関西学院大学梅田キャンパス 1408号室

(大阪市北区茶屋町19-19 アプローズタワー14F)

教職員・学生有志による日曜礼拝

授業期間中の第2第4日曜日に一部英語を用いるバイリンガル形式で礼拝が行われています。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

6月12日(日)、26日(日)

午前10時~11時 関西学院会館ベーツチャペル

CDライブラリー

宗教センター事務室には教会音楽に関するCDを備えています。本学学生及び教職員であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までどうぞ。

使用済み切手収集にご協力ください

本学では、日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。記念切手、外国切手だけでなく、通常切手も対象としています。宗教センター常設の回収箱にお届けください。

私たちがチャペルでオルガンの奏楽を担当しています

出野有沙美(社M2) 川村麻里子(法3) 小森あゆみ(社2)

遠藤友美賀(文M2) 三尾谷幸子(商3) 熊澤美里(文2)

中野友紀子(文M2) 大田詠子(文3) 柴田尚美(文2)

柳谷雄介(神M2) 新倉加奈子(社3) 北川千晴(文2)

原桃子(文4) 木村瑞貴(社3) 金谷すみれ(文2)

神田麻耶(総4) 廣部麻由子(社3) 高瀬万梨(経2)

荒木秀太(理4) 安井七緒子(文2) 久留島由子(総2)

帯川由布子(文3) 寺口あゆみ(社2) 下崎浩子(総2)

讃美歌を、出席者の皆さんが歌いやすいように弾こうとレッスンを重ねています。どうぞ、チャペルでは大きな声で讃美歌を歌ってください。